

# 算数オンライン塾 6月17日の問題 解説

(解説)

(1)

図のようになるので、PSは6cmで、PQも6cmです。三角形PQRは正三角形の半分の直角三角形になるのでPR=3cmからRS=6-3=3cmになります。

(答え) 3cm

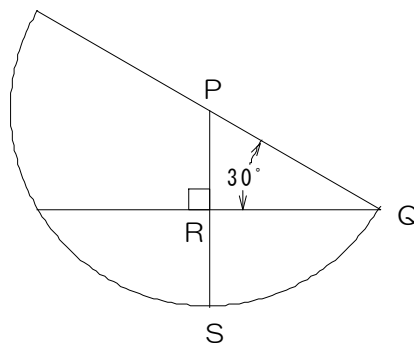


図1

(2)

図の斜線部分が底面積になる柱体を考えればよいので、 $6 \times 6 \times 3.14 \div 4 - 6 \times 6 \div 2 = 28.26 - 18 = 10.26 \text{ cm}^2$  が底面積ですから、

$$10.26 \times 20 = 205.2 \text{ cm}^3$$

(答え)  $205.2 \text{ cm}^3$

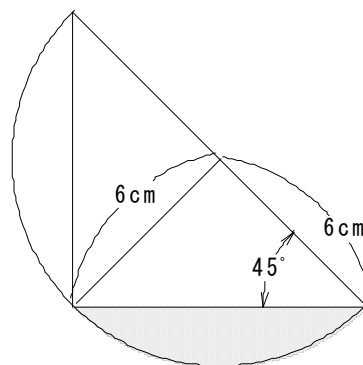


図2

(3)

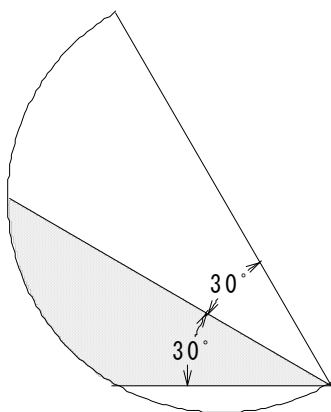


図3

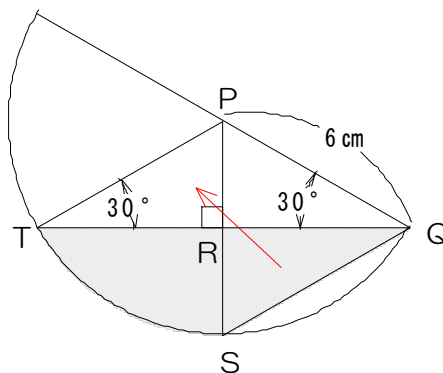


図4

図3の斜線部分になりますから、図4で三角形RSQを動かせば、おうぎ形PTSを底面積とする柱体が差になります。角TPS=60°から

$$6 \times 6 \times 3.14 \times \frac{60}{360} \times 20 = 376.8 \text{ cm}^3$$

(答え)  $376.8 \text{ cm}^3$